

謹賀新年

皆様のご健康と
ご多幸をお祈り申し上げます

New Year's Message

勝部修市長 年頭あいさつ

明るい未来へつなげるまちづくりを
全ての市民の皆さんとともに

新年あけましておめでとう
ございます。

市民の皆さんには、平成30年の新春を穏やかに迎えたいと心よりお慶び申し上げます。また、日頃から市政に対し、ご支援、ご協力をいただいております。あらためて深く感謝申し上げます。

昨年は、カスリン・アイオン台風の来襲から70年の節目の年でした。多くの尊い命と貴重な財産を失った記憶は、70年経過した今でも、多くの市民の心に刻み込まれているところでもあります。近年、記録的な集中豪雨や台風などにより、全国各地で豪雨災害や土砂災害が多発していることから、当市においては、過去の水害の教訓を生かし、災害に強い地域社会の構築に向けて、防災・減災に取り組んでまいりたいと思っております。また昨年は、もち食文化を

海外へPRする取り組み、使用済小型家電からの回収金属を東京オリンピック・パラリンピックのメダルに活用する「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」など、市民の皆さんの積極的な協力をいただいた年でもありました。

さらに、当市出身の若者がスノーボードワールドカップでの優勝や、愛媛国体フェンシング競技における一昨年の岩手国体に続く連覇達成、女子ソフトボール実業団での活躍など、明るい話題を届けてくれました。このような活躍を市全体で応援し、一関市からオリンピック選手が誕生するよう取り組みを進めてまいりたいと思っております。さて、私が25年間にわたって取り組んできた国際リニアコライダー（ILC）の北上高地への誘致に向けた取り組みが、いよいよ最終段階を迎えようとしています。私は、このプロジェクトを一関発展の基軸として位置づけ、次の世代を担う子供たちが夢と希望と誇りを持ち活躍できる地域となるよう、将来を見据え、ふるさと一関発展のため必ずこれを実現させる決意であります。

この一関・平泉地域では、平泉の世界文化遺産のみならず、世界かんがい施設遺産の照井堰用水や、食と農の景勝地に認定された「日本のもち食文化と黄金の國の原風景」などの地域資源があり、さらに今後、東稲山麓地域の世界農業遺産認定に向けた取り組み、観光農業公園などの展開、ILCの実現など、人の流れを大きく変えるまちづくりが現実のものになるろうとしています。まさに、この地に「歴史・

文化」「農業」「観光」をキーワードにした、技術」をキーワードにした、世界に誇れる地域資源が生まれる大きなチャンスを迎えています。

20年先、50年先、もつと先を見通して一関を明るい未来へつなげる「持続可能なまちづくりに向けた堅固な一年」になるよう全力で取り組んでまいります。

世界の人々から親しみを持たれる地域、世界の人々から信頼される地域、そのような地域を、全ての市民の皆さんとともにつくってまいりたいと思っております。本年が皆さんにとって、幸多き年になりますことを心から祈念し、新年にあたってのあいさついたします。本年もよろしくお願いたします。



一関市長
勝部 修



THE CHALLENGERS

NEW YEAR'S SPECIAL ISSUE
新春スポーツ特集 / チャレンジャーズ～挑戦者たち

オリンピックイヤーの2018年は、スポーツの話題で熱く盛り上がる年になりそうだ。一関にも一足早く、とびきりホットなニュースが飛び込んできた。**さ** まざまな競技で、市内の中高生が獅子奮迅の活躍を見せている。**接** 戦を制して初優勝に輝いた一関工業男子バスケット部。「日本一へのチャレンジャー」を掲げて全国に挑む一関学院女子バスケット部。スノーボードのW杯で優勝を果たし、平昌五輪出場と金メダル獲得を狙う岩淵麗菜選手。驚異の27連覇で、今年も都大路を駆け抜ける一関学院陸上競技部。魅せる弓道を目指す佐藤駿平選手。バレーの県選抜メンバーとして日本一を目指す木村仁知翔選手と蜂谷希美選手。**そ** れぞれの夢や目標に向かって挑み続ける彼ら「挑戦者たち」の活躍と、大舞台に懸ける意気込みを取材した。